

山梨県がん対策推進協議会

座長および関係者の皆様

2024 年 3 月 11 日

NPO 法人がんフォーラム山梨

理事長 若尾直子

「第 4 次山梨県がん対策推進計画実行」に向けて若尾意見提出

～誰一人取り残すことのないがん対策策定のために～

2024 年度から始まる「山梨県がん対策推進計画（第 4 次）」にも記載されていると思われる項目に関し、意見を 2 点提出します。

1 点目

「全体目標」である「誰一人取り残さないがん対策を推進する」ために、県と 27 基礎自治体との連携を強化するとともに、がん診療連携拠点病院連絡協議会の活動を支援し、がん診療連携拠点病院連絡協議会と行政、医療関連団体等、医療施設間、医療施設内等での情報共有の在り方が充実するよう支援していただきたい。

2 点目

「誰一人取り残さないがん対策を推進する」ために、突然がんの宣告等をうけ、戸惑っている患者・家族に寄り添うことのできる「がんピアサポート」の活動や「がんサロン等」の展開を統括的にまとめることのできる機関の設置をお願いしたい。

この好事例となるのが「石川県がん安心生活サポートハウス」である「がんサロンつどい場・はなうめ」です。全県下での展開、災害があっても困難者を受け入れることのできる居場所づくり、多種多様なニーズに対する対応等が素早く、柔軟にできる場となっていて、非常に参考になります。

好事例を参考に、誰一人取り残さないがん対策を目指し、施策を検討していただきたいです。

第 4 次のがん対策推進計画を遂行し、山梨県民が「がんであっても安心して社会生活ができている」とおもえる状況を実現していきたいです。

以上